

第6次幸手市総合振興計画策定のための

第3回 市民検討会議

平成30年3月9日(金)19:00～
幸手市役所 第2会議室



本日の流れ

1. 開会
2. 本日の進め方と参考資料の説明
3. ワークショップ 現計画の7つの施策分野別の現状と課題の検討を行います。

- 分野1 自然と共生した安心・安全でゆとりのあるまち
- 分野2 健やかで生き生きとした暮らしのあるまち
- 分野3 地域の特性を活かした快適で特色あるまち
- 分野4 明日を支える人を育む教育・文化の豊かなまち
- 分野5 活力ある地域経済をおこすまち
- 分野6 市民一体となり自立した地域を育むまち
- 分野7 基本構想の実現のために

4. 事務連絡
5. 閉会

1 本日のプログラム

本日は第2回目 of 会議となります。
テーマとしては、今後10年間を見据えて幸手市が取り組むべき主要な課題についての検討を行います。

第1回
2/19(月)

現状説明
フリートーク

・総合振興計画について説明し、幸手市の現状説明とフリートークを行います。

第2回
2/26(月)

主要課題の
検討

・今後10年間を見据えて幸手市が取り組むべき主要な課題についての検討を行います。

第3回
3/9(金)

施策分野別の
検討

・現計画の7つの施策分野別の現状と課題の検討を行います。

第4回以降
4月以降を予定

将来像
基本理念検討

・本市の将来像、基本理念について検討を行います。

基本構想策定に向けた「**主要課題と計画の方向性**」を検討

計画策定に向けた「**市民検討会議 意見書**」として提出

2. 第2回の振り返り



- 今後10年間を見据えて幸手市が取り組むべき主要な課題についての検討を行いました。

第2回目 of 市民検討会議では、今後10年間を見据えて幸手市が取り組むべき主要な課題についての検討を行いました。
その結果概要について報告します。

(A4 3枚の別紙参照)

3. 総合振興計画 7つの分野の紹介



分野1 自然と共生した安心・安全でゆとりのあるまち

- 環境にやさしい地域づくり
- 廃棄物の排出抑制
- 危機管理体制の強化
- 災害対策の充実
- 総合治水対策の推進
- 地域安全活動の充実
- 交通安全対策の推進
- 消防・救急体制の強化



3. 総合振興計画 7つの分野の紹介



分野2 健やかで生き生きとした暮らしのあるまち

- 子育て支援の充実
- 健康づくりの支援
- 地域医療体制の充実
- 地域福祉の推進
- 高齢者福祉の充実
- 介護保険制度の充実
- 障がいのある人の自立と社会参加の支援
- 社会保障制度の充実と円滑化



3. 総合振興計画 7つの分野の紹介



分野3 地域の特性を活かした快適で特色あるまち

- 計画的な土地利用
- 圏央道インターチェンジ周辺の開発
- 幸手駅周辺の開発
- 田園都市景観の形成
- 水と緑の環境づくり
- 道路網の整備
- 公共交通機関の拡充
- 安全な水の供給
- 下水道の整備



3. 総合振興計画 7つの分野の紹介



分野4 明日を支える人を育む教育・文化の豊かな まち

- 児童・生徒の安心・安全の確保
- 学校教育環境の整備
- 学校教育内容の充実
- 青少年の健全な育成
- 社会教育の充実
- 文化財の保護・活用



3. 総合振興計画 7つの分野の紹介



分野5 活力ある地域経済をおこすまち

- 農業基盤の整備
- 地域農業の振興
- 中心市街地の活性化
- 商業・サービス業の活性化
- 工業の活性化
- 観光の振興
- 勤労者対策の充実
- 消費生活の支援



3. 総合振興計画 7つの分野の紹介



分野6 市民一体となり自立した地域を育むまち

- 市民との協働の推進
- コミュニティ活動の支援
- 人権意識の高揚
- 男女共同参画社会の推進
- 平和・国際交流の推進



3. 総合振興計画 7つの分野の紹介



分野7 基本構想の実現のために

- 計画的な行政運営
- 財政健全化の推進
- 広報・広聴・情報公開の充実
- 信頼のある人材管理・育成
- 地域情報化の推進
- 広域行政の確立



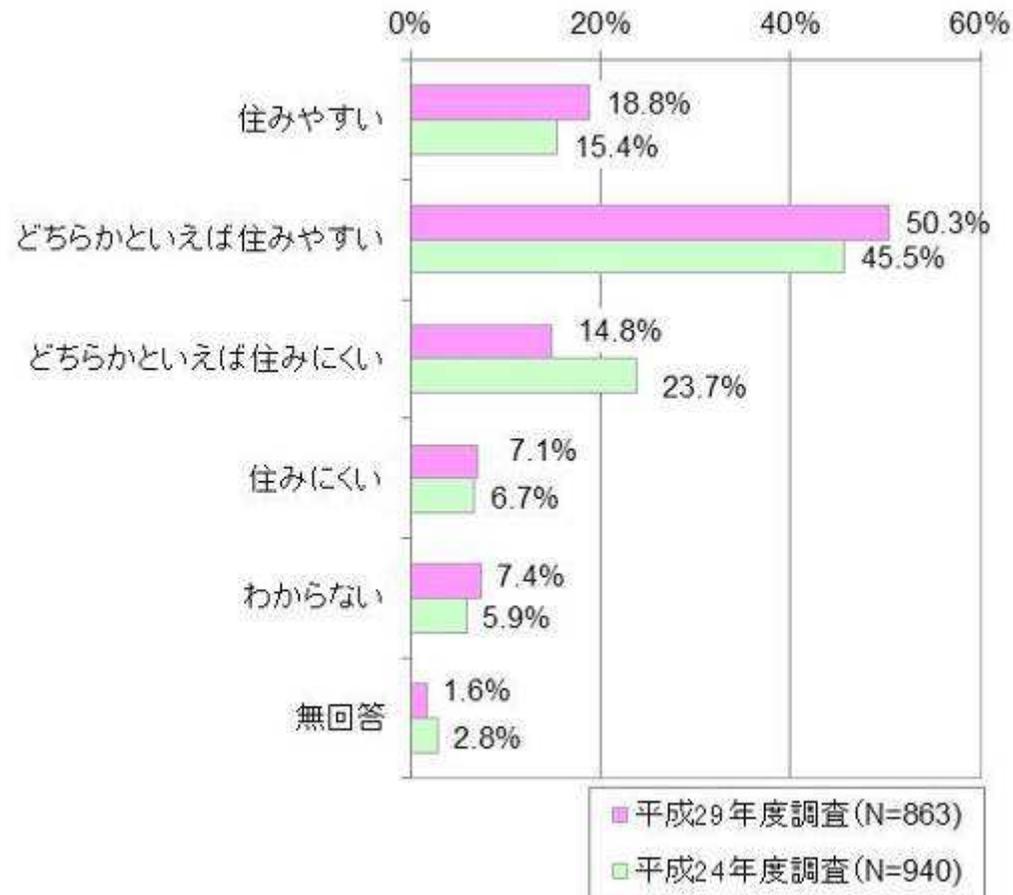
次いで、第6次幸手市総合振興計画策定のための市民意識調査結果の概要を報告します。



集計途上のため、画面での報告となります。



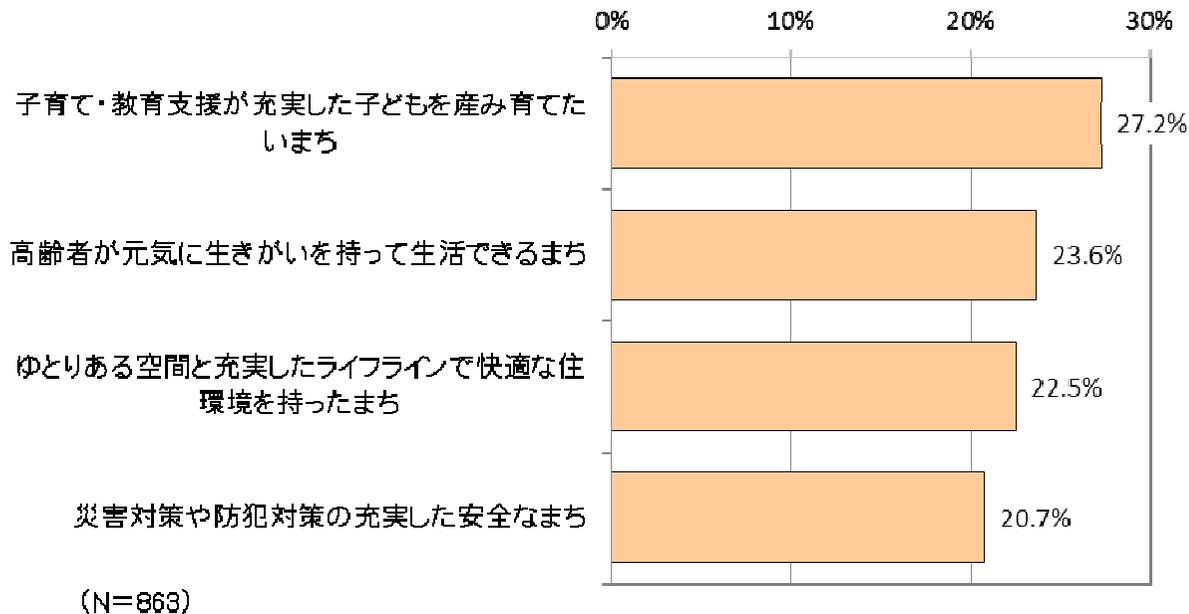
①. 幸手市の住みやすさ



「どちらかといえば住みやすい」が50.3%と最も多く、次いで「住みやすい」が18.8%となっています。

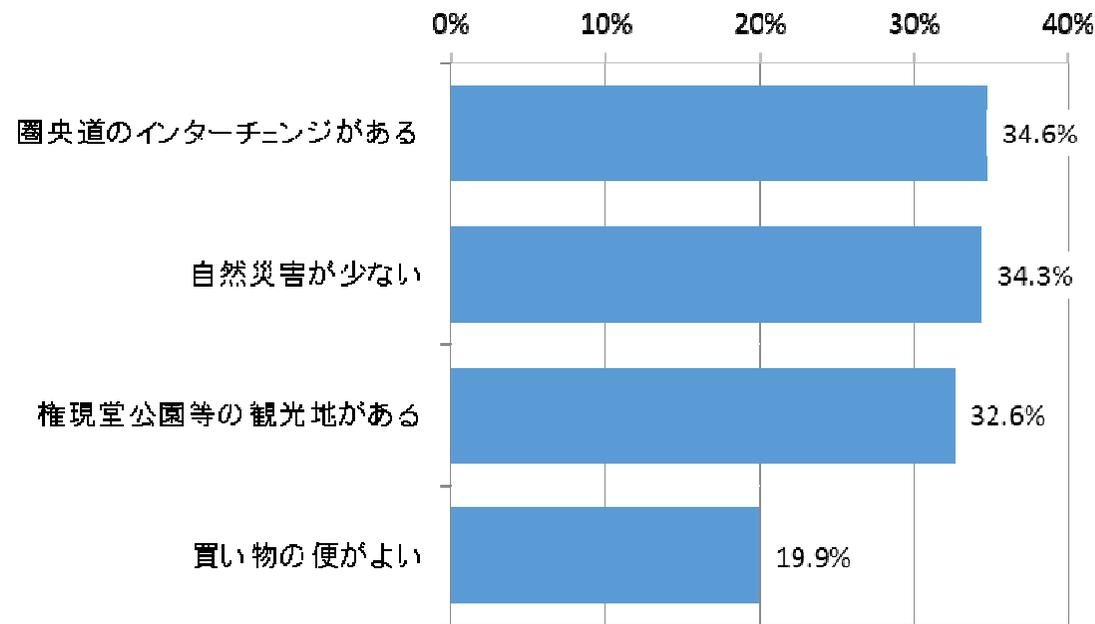
また、平成24年度調査と比較すると、「住みやすい」「どちらかといえば住みやすい」が約8ポイント増加しています。

②幸手市をもっと住み続けたいと思えるまちにしていくためには、特にどのような点に重点を置いたまちづくりを進めるべきかどうか



「子育て・教育支援が充実した子どもを産み育てたいまち」が27.2%と最も多くなっています。

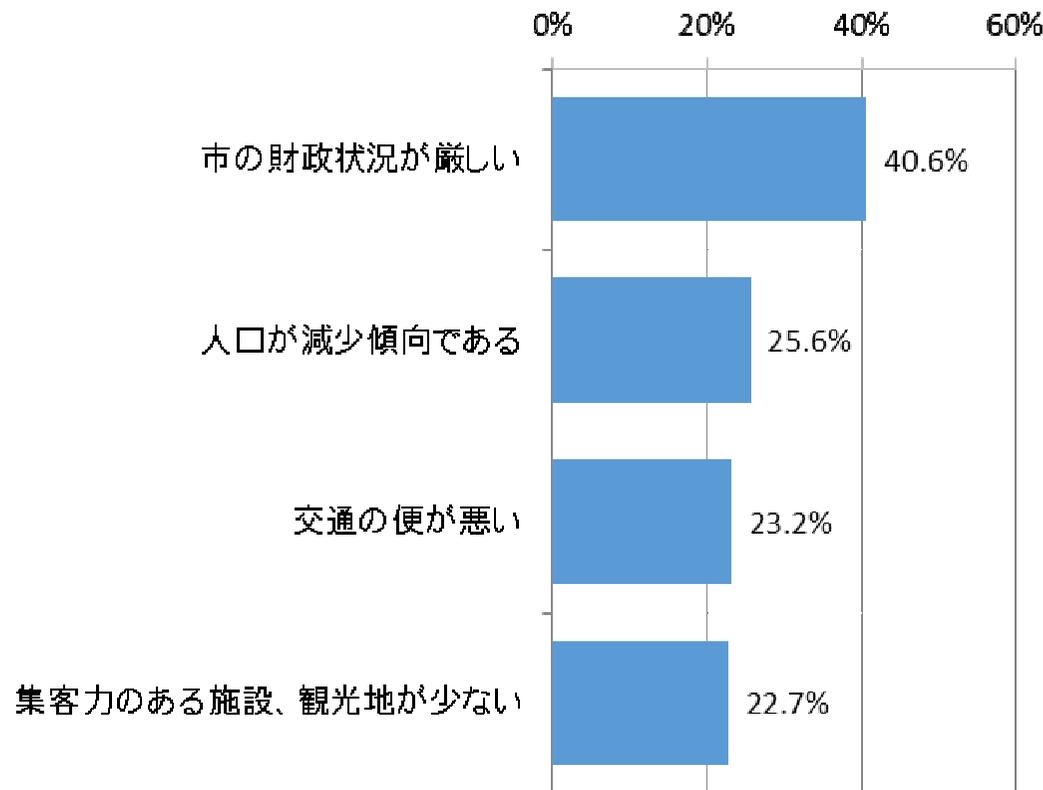
③幸手市が他の自治体と比較して優れていると思うことは何ですか。



(N=863)

「圏央道のインターチェンジがある」が34.6%、「自然災害が少ない」が34.3%、「権現堂公園等の観光地がある」が32.6%と多くなっています。

④幸手市が他の自治体と比較して劣っていると思うことは何ですか。



(N=863)

「市の財政状況が厳しい」が40.6%と最も多く、次いで「人口が減少傾向である」が25.6%となっています。

⑤幸手市の満足度について



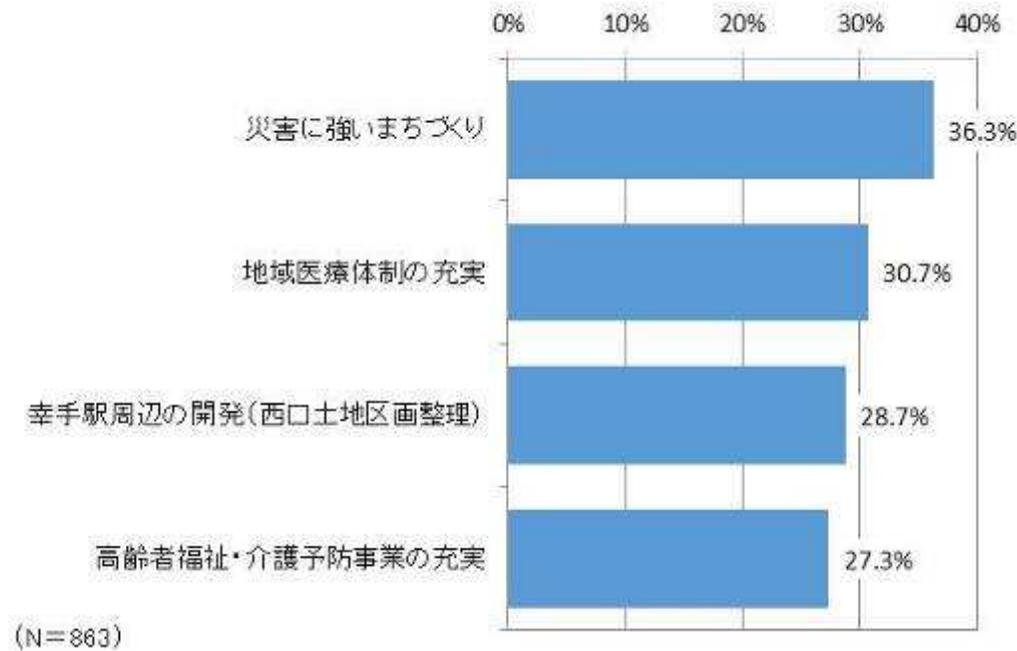
満足度の高い項目

安全な水の供給
健康づくりの支援
消防・救急体制の充実
廃棄物の排出抑制
児童・生徒の安心・安全の確保

満足度の低い項目

中心市街地の活性化
公共交通機関の拡充
幸手駅周辺の開発
財政健全化の推進
道路網の整備

⑥ 今後、重点的に取り組むべき事項



「災害に強いまちづくり」が36.3%と最も多く、次いで「地域医療体制の充実」が30.7%の順となっています。

4. ワークショップ



現計画の7つの施策分野別の現状と課題の検討

本日は、全体進行で進めていきます。

その他

- 次回の開催は4月となります。
ご出席のほどよろしくお願いいたします。

